

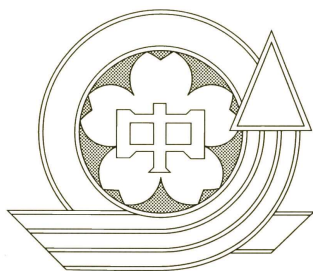
本校の概要

(1) 地域の特徴と生徒の実態

本校は昭和57年4月に、静内中学校の校区の一部と御園中学校を統合して開校された。校地は、放牧地や農場、閑静な住宅街に囲まれ、落ち着いた環境にある。校区は広く、保護者の職業も農牧業・公務員・団体職員・運送業・サービス業など多岐にわたっている。体育大会や学校祭などの学校行事に対して協力的な家庭も多いが、共働き家庭や父子・母子家庭などの増加傾向や教育・子育てに対する関心の低い家庭も見られる。

生徒数は、開校当時400名を超え、平成3年には最多の460名となった。しかし、それ以降は徐々に減少化が見られ、ここ10年ほどは、300名を割る状況が続いている。生徒は、全体的には穏和で素直な子が多い。また学力における個人差がかなり大きく、基本的な生活習慣が身につけていない生徒も一部に見られる。平成29年度より取組を始めた「学びの共同体」の考えを取り入れた「協同的な学び」により、生徒の力は底上げされている傾向にあるが、家庭学習の定着や進路指導も含めたキャリア教育・生徒指導の充実が課題となっている。

(2) 校章



右上三角形は秀麗な日高山脈を表し
左上の太い円は雄大な太平洋を表す。

下の三本の太い流れは、とうとうと
流れる静内川と静内第三中学校の「三」
を表現したものであり、中央には 全国
に名高い二十間道路の桜の花をかたど
ったものである。

(3) 校歌

荒波のひづめならし
宇宙めざしはしっていく
太平洋は馬なのか
いけ わたしたち
創造の草わけて
シズナイの丘に生きたれば
咲きにおう桜の花のひとみを
やがてくる世界が
リル リル リル
うす薔薇いろにそめている

二

すこやかな風まいて
シズナイのさとにまなべば
シベチヤリの川の愛のところに
きこくるあしたの
キラ キラ キラ
しろがねいろに光っている

一

作詞 原子 修
作曲 室 富 夫